

## 事業実績報告書

様式 2  
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-18	講座名	山県市北部でまったり2022 ～秋・冬～
記載日	2023/2/15	団体名・企業名	やまがたフットパス実行委員会

### 〈講座全体の概要〉(300字程度)

普段自然にあまり触れる機会が少ない方を対象に、山村地域での自然・食との関わり方、共生方法を学べる講座を、岐阜県山県市の奥地「神崎」で実施しました。

豊かな自然の恵みと厳しさを知っていただき、その中でどのように共生して暮らしてきたのかを、体験を通して感じていただきました。

また実際に里山で暮らしてきた地元のおばあちゃん達を講師に迎え、実生活を通じた言葉で、日々の暮らしぶりや生きていく知恵、その土地の文化を話していただきました。



#### ※写真1の説明

10/23 岐阜県山県市  
里芋を収穫している様子

#### ※写真2の説明

1/22 岐阜県山県市  
味噌づくりをしている様子

### 〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

新型コロナウイルスによる外出自粛の雰囲気も少しずつなくなりつつある中、その反動もあるのか、講師も含め、参加者の皆さんはいつも以上に伸び伸びと楽しんでいるようにも見えました。外出自粛が必要なときもありますが、人にとって自然や人と戯れることはとても大切な時間であると、改めて感じています。

引き続きこのような機会を提供して、食や昔ながらの知恵などの知識・技術習得に加え、心をリフレッシュできるような講座になっていければいいなと思っています。

### 〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

・貴重な経験ができた。今回は天気もよく、すごくうれしかったです。里芋堀の体験楽しかったです。里芋料理もいろいろとおいしくいただきました。

・毎年、来ているが、お湯のかげん、もみかげんが、難しい。こんにゃくの混ぜ方が、大変でした。名人の人たちと、おしゃべりしながらの、講座は笑いあり、とても楽しかった。

・食について関心が高まりました。

・地元の方とお話する機会がもて楽しかったです。